

10月7日(日) ART SETOUCHI イベント「島のお誕生会」開催

瀬戸内国際芸術祭実行委員会(会長:浜田恵造香川県知事)では、3年ごとに「瀬戸内国際芸術祭」を開催し、その間の年には、アートを通して地域の活力を取り戻し、再生を目指す活動である「ART SETOUCHI」に取り組んでいます。

この「ART SETOUCHI」のイベントとして2018年10月7日(日)、豊島で「島のお誕生会」を開催します。島民と来場者の交流の場として月に1度開催し、その月に誕生日を迎える人を祝うイベントです。

今月は、「秋の豊島に鳴り響く!津軽三味線!ベベベべんっ!」と題して、新感覚邦楽エンターテインメント集団「あべや」の中心メンバー、阿部金三郎(あべきんざぶろう)氏と阿部銀三郎(あべぎんざぶろう)氏の兄弟による2年半ぶりのステージを開催します。今回は、いつもの島キッチンを離れ<大竹伸朗「針工場」>横の特設会場で行います。

津軽三味線全国チャンピオンが奏でるダイナミックでリズムカルな旋律をお楽しみください。



イベント開催風景



「島のお誕生会」開催風景

【「島のお誕生会」概要】

日時 | 2018年10月7日(日) 14:00~15:00

場所 | 特設会場<大竹伸朗「針工場」横>(香川県小豆郡土庄町豊島家浦1842-1)

参加費 | 無料(事前申込不要)

※雨天決行します。

阿部 金三郎

幼少期より芸事に勤しみ、わずか12歳で高橋流の名取を襲名し「金三郎」を名乗る。平成17年祈願の全国津軽三味線コンクールを二十歳で制覇し八代目全国チャンピオンに輝く。

それを機に兄弟でのオリジナルCD「零」（平成17年）「壱」（平成22年）と2枚のCDを発売。和太鼓集団「鬼太鼓」とのコラボレーション、台湾1周ツアーに参加しその名を全国に轟かせた。日本のみならず海外にも活躍の場を広げ、海外15カ国以上での公演も行う。



(左：阿部 銀三郎、右：阿部 金三郎)

阿部 銀三郎

民謡家である両親のもとに生まれ、学生時代より民謡の店「浅草追分」で修行をはじめ。日本最高峰の全国津軽三味線コンクールでは5年連続で準優勝という苦悩の末、2010年ようやく13代目チャンピオンの称号を手にする。現在は兄と共に国内外で活躍中。

あべや

津軽三味線全国チャンピオン 阿部金三郎・銀三郎兄弟を中心に結成された津軽三味線、民謡を中心とした日本民俗音楽芸能集団。

躍動溢れる津軽三味線の旋律、どこか懐かしい民謡（うた）い、尺八のもつ日本古来の威風堂々とした音艶に、華やかな踊りが舞台を染める。

●会場地図



特設会場